

# CS-6800

セットアップガイド

コピーユニットのセットアップ方法について記載しています。 コピーユニットの使い方については「ユーザーズガイド」をご覧ください。



設置する前にお読みください 2 コピーユニットのセットアップ ネットワークスキャニング ボックスの取り付け 3

本書は、プリンタの近くに置いてご活用ください。

# 取扱説明書の種類と使い方

本製品には次の取扱説明書が付属しています。





### もくじ

もくじ	1
本文中のマークについて	1

### 設置する前にお読みください

本システムの概要	2
・	
セットアップの流れ	3
設置に必要なスペース	4
専用スキャナスタンド / プリンタ台を使用する場合	
専用スキャナスタンド / プリンタ台を使用しない場合	2
設置上のご注意	6

### コピーユニットのセットアップ

スキャナへの取り付け	
スキャナに取り付ける部品	7
取り付け手順	7
プリンタへの取り付け	9
プリンタに取り付ける部品	9
取り付け手順	
専用スキャナスタンドへの取り付け	
専用スキャナスタンドに取り付ける部品	
取り付け手順	
専用スキャナスタンドを使用しない場合	
ケーブルの接続	
接続するケーブル	
接続手順	
ケーブルの固定について	
動作確認	18
電源のオン	
電源のオフ	

### ネットワークスキャニングボックスの取り付け

ネットワークスキャニングボックスの取り付け	20
ネットワークスキャニングボックスについて	
ネットワークスキャニングボックスの取り付け	21
ケーブルの固定	

### 本文中のマークについて

本書では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。マークが付いている文章は次のように重要な内容を記載しています。必ずお読みください。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または 重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う 可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される 内容を示しています。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、装置本体が損傷す る可能性が想定される内容、本システムが正常に動作しないと思 われる内容、必ずお守りいただきたいこと(操作)を示しています。



P

補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

関連した内容の参照ページを示しています。

# 設置する前にお読みください

ここでは、コピーシステムを設置するために必要なスペースや、設置上のご注意など について説明しています。

● 本システムの概要	2
● セットアップの流れ	3
● 設置に必要なスペース	4
● 設置上のご注意	6

### 本システムの概要

本システムは、EPSON カラーレーザープリンタ LP-8800C とネットワークスキャナ ES シリーズにコピーサーバーを組み合わせたコピーシステムです。

### システム構成

本システムを構成可能な機種は以下の通りです。

	製品型番	備考
プリンタ	LP-8800C	<ul> <li>本システムの必須メモリは 160MB です(推奨 256MB 以上)。</li> <li>ハードディスク(オプション装着時)は、コピーデータのスプールまたは 丁合い処理用としても使用されます。</li> </ul>
スキャナ	ES-9000H	<ul> <li>オプションスロット(IEEE 1394 I/F カード用)は使用できません。</li> <li>ES-8500 の USB コネクタは使用できません。</li> <li>ES-9000Hは SCSI コネクタはでコンピュータまたはネットロークスまれこ</li> </ul>
	ES-8500	
	ES-6000HS	<ul> <li>としうののには、3001コネクタにコクビュータなたはネクトックシスキャニングボックスを接続して使用できます。</li> <li>ES-8500/6000HS は、SCSI コネクタにネットワークスキャニングボックスを接続して使用できます。コンピュータを接続することはできません(Scan Server 用のコンピュータを除く)。</li> </ul>

### オプション

	製品型番	備考
オプション	ESNSB2(ネットワークスキャニングボックス)	スキャナをネットワーク上で使用するための
	ESNSB1(ネットワークスキャニングボックス)	オプションです。
	CSCBN7A(専用スキャナスタンド)	
	CSCBN7B(専用プリンタ台)	





### 設置に必要なスペース

ここでは、オプションの専用スキャナスタンド、専用プリンタ台を使用する場合と使 用しない場合に分けて、各機器を設置するために必要なスペースを示します。

### 専用スキャナスタンド / プリンタ台を使用する場合

専用スキャナスタンド(型番:CSCBN7A)/専用プリンタ台(型番:CSCBN7B)



- \*1 専用スキャナスタンドは、高さを 50mm ごとに 5 段階に調節できます。
   専用スキャナスタンドの高さ調節は、スタンド上部と下部を固定するボルト(ネジ)を差し込む穴を変えることで行います。調整方法については、専用スキャナスタンドに同梱の取扱説明書を参照してください。
   \*2 スキャナが ES-9000H の場合です。
   \*3 スキャナが ES-8500/6000HS の場合です。
- \*4 用紙トレイ、フェイスアップトレイを閉じた状態です。
- \*5 用紙トレイ、フェイスアップトレイを開いた状態です。
- \*6 オプションの両面印刷ユニット装着時の数値です。
- \*7 プリンタ背面には 15cm 以上、スキャナの背面には 10cm 以上のすき間が必要です。

専用プリンタ台にプリンタを載せる場合、プリンタ正面を、プリンタ台前端に合わせて載せてください。
 専用プリンタ台と専用スキャナスタンドは、必ず付属のロックピンで固定してください。ロックピンは、専用プリンタ台に2つある穴のうち、背面側の穴に差し込んでください。

### 専用スキャナスタンド / プリンタ台を使用しない場合

プリンタ、スキャナを並べて設置します。各機器の設置に必要なスペースは次の通り です。

### CS-6800 (操作パネル)

操作パネルの寸法は次の通りです。ボタンの操作に支障のないスペースを確保してく ださい。



### プリンタ(LP-8800C)

- プリンタの設置についての詳細は、プリンタに添付の「開梱と据置作業を行われる方 へ」をご覧ください。
- プリンタの周囲には、作業がしやすいように十分なスペースを確保してください。



### スキャナ (ES-9000H/8500/6000HS)

- スキャナの設置についての詳細は、スキャナに添付の次の取扱説明書をご覧ください。
- ES-9000H:スキャナに添付の「ユーザーズガイド」
- ES-8500/6000HS:スキャナに添付の「スタートアップガイド」
- スキャナの周囲と上側には、操作しやすいように十分なスペースを確保してください。
- ES-9000H



\*1 オプションの ADF(オートドキュメントフィーダ)を装着した場合は 600mm \*2 オプションの ADF を装着した場合は 488mm \*3 オプションの ADF を装着した場合は 254mm





\*1 オプションの ADF(オートドキュメントフィーダ)を装着した場合は 620mm \*2 オプションの ADF を装着した場合は 488mm \*3 オプションの ADF を装着した場合は 280mm





\*1 オプションの ADF(オートドキュメントフィーダ)を装着した場合は 620mm \*2 オプションの ADF を装着した場合は 488mm \*3 オプションの ADF を装着した場合は 280mm

### 設置上のご注意

プリンタ、スキャナごと設置の際にご注意いただく事項が異なります。それぞれの取 扱説明書をご参照の上、設置してください。

### 次のような場所に設置してください。



各機器は精密な機械・電子部品で作られています。次のような場所に設置すると動 作不良や故障の原因となりますので、絶対に避けてください。







# コピーユニットのセットアップ

ここでは、コピーユニットと各機器の接続方法について説明しています。

●スキャナへの取り付け	7
● プリンタへの取り付け	9
● 専用スキャナスタンドへの取り付け	14
● ケーブルの接続	16
●動作確認	18

### スキャナへの取り付け

スキャナの設置が完了したら、スキャナ背面のオプションスロットのカバーを外し、本 製品に同梱のスキャナ用I/Fカードを取り付けます。

### スキャナに取り付ける部品

- スキャナに取り付ける部品は次の通りです。
- スキャナ用 I/F カード:1枚



### 取り付け手順

取り付け作業にはプラスドライバが必要です。ご用意ください。



必ずスキャナの電源をオフにして作業を行ってください。電源がオンの状態で I/F カードを取り付けるとスキャナおよび I/F カードの故障の原因になります。

### 1 スキャナの電源をオフにします。



### オプションスロットのカバーを取り外します。

カバー内側のネジ(2本)を外します。

• ES-9000H



### • ES-8500/6000HS



### 3 スキャナ用 I/F カードを、オプションスロットに差し込みます。

I/F カードの部品が実装されている面を上にして、スロット左右のガイドに沿ってまっ すぐ差し込み、先端のコネクタがスロット奥のソケットに差し込まれる手応えがある まで差し込んでください。

• ES-9000H



• ES-8500/6000HS



### 4 I/F カードを固定します。

I/F カード背面のネジ(2本)で固定します。

• ES-9000H



• ES-8500/6000HS



以上でスキャナ用I/F カードの取り付けは終了です。 次にプリンタに付属品を取り付けます。

### スキャナビボタンについて

コピーシステムとして使用される場合、スキャナビボタンは使用できません。誤って 操作しないよう、同梱のシールをスキャナビボタンに貼ってください。

### プリンタへの取り付け

プリンタの右上カバーを外し、本製品に同梱の部品を取り付けます。

### プリンタに取り付ける部品

- プリンタに取り付ける部品は次の通りです。
- CS-6800 ROM モジュール:1枚



 プリンタ用 I/F カード:1枚 (CS-6800 に同梱のネジ(1本)と、プリンタ背面のネジ(2本)で固定します。)



 増設メモリ(128MB):1枚 (CS-6800に同梱の増設メモリは、容量128MBのものが1枚です。プリンタのメ モリは、最大1024MBまで増設できるため、必要に応じて市販の増設メモリを用意 してください。)





本製品に同梱の増設メモリの他に、増設メモリを用意している場合も、次ページの説明を参照して増設メモリの取り付けを行ってください。

### 増設メモリについて



作業の前に、設置されている金属に手を触れるなどして体に帯電している静電 気を放電してください。身体に静電気が帯電している状態で、I/F カードやメモ リ/ROM モジュールにさわると、静電気放電によって部品を損傷するおそれが あります。

プリンタをカラーコピーシステムとしてお使いになる場合、プリンタ搭載メモリ容量 は160MB(標準搭載メモリ32MB+増設メモリ128MB)以上が必須条件となります (推奨256MB以上)。

標準搭載メモリ(32MB)だけでは使用できません。本製品に同梱の増設メモリ(128MB)や、市販の増設メモリを、本書の手順に従って取り付けてください。

DRAM タイプ	SDRAM(シンクロナス DRAM)PC100 または PC133 仕様	
容量	64MB、128MB、256MB、512MB	
形状 168 ピンDIMM (デュアルインラインパッケージ)		
データバス幅	64bit	
SPD	あり	

両面、あるいは高精細でコピー処理を行う場合、扱う画像の内容やサイズによっ ては、メモリ不足でコピーできないことがあります。 このような場合には、メモリを増設するか、原稿タイプを高精細以外に設定す る、あるいは片面でのコピーに設定するなどの必要があります。

### 取り付け手順

取り付け作業にはプラスドライバが必要です。ご用意ください。また、先端が磁石に なっているドライバを使用してください。

- プリンタの電源をオフにします。
- 2) 電源ケーブルとインターフェイスケーブルを取り外します。
- 3 プリンタ本体背面のコネクタカバーを取り外します。 コネクタカバー上下のネジを取り外します。





取り外したコネクタカバーは保管しておいてください。取り外したネジ(2本) は、プリンタ用 I/F カードの取り付けに使います。なくさないように注意して ください。

④ プリンタの前カバーを開け、紙送りユニットを 10cm 以上引き出します。



### 右上カバーのネジ(3本)を外します。



#### 右上カバーを外します。 6

①右上カバーを、後方へスライドさせます。 ② 右上カバー上端を開くようにして、取り外します。



#### ソケットの位置を確認します。



• 標準メモリ用ソケット0に装着されているメモリも大容量のものに交換する ことができます。ただし、ソケット0には必ずメモリを装着しておいてくだ さい。プリンタが動作しなくなります。

• プリンタにはじめから装着されている標準ROMモジュールは、絶対に取り外 さないでください。取り外すとプリンタが動作しなくなります。



には触れないようにしてください。

### プリンタ用 I/F カードを取り付けます。

プリンタ背面の差込み口にコネクタを合わせます。
 プリンタ用 I/F カードをプリンタ側のソケットに差し込みます。





プリンタ用 I/F カードを扱う際は、基板上の部品に触れないよう、I/F カードの端 を持ってください。

### ③ 同梱のネジ(1本)で固定します。



ここでは、本製品に同梱のネジのうち、座金のない、ネジ溝の間隔が狭いネジ (1 本)を使用してください。



③ プリンタ用 I/F カード背面を固定します。 手順 ③ で取り外したネジ(2本)を使用して固定します。



本製品に同梱の増設メモリを装着します。

どのソケットから装着してもかまいません。また 1 枚のみの装着でもかまいません。た だしソケット0 には必ずメモリを装着してください。

 1 増設メモリの切り欠きの位置をソケットに合わせ、図のようにまっすぐにソケット に差し込みます。



## ② 増設メモリが正しく差し込まれると、ソケット上下のツメが増設メモリの上下の切り欠きにかみ合い、固定されます。



12 - コピーユニットのセットアップ

### 本製品に同梱の ROM モジュールを装着します。



• 装着する際に、必要以上に力を掛けないでください。部品を損傷するおそれ

- があります。作業は慎重に行ってください。
- 取り付ける方向を逆にしないように注意してください。

ROM モジュールの切り欠きの位置をソケットに合わせ、図のようにまっすぐソケットに差し込みます。ROM モジュールはソケット A/B どちらに差し込んでもかまいません。



② ROM モジュールが正しく装着されると、ソケット上部のツメが ROM モジュールの 切り欠きにかみ合い、ソケット端の○印の部分が飛び出した状態になり、ROM モ ジュールが固定されます。





13 右上カバーをネジ(3本)で固定してから、前カバーと紙送りユニットを閉じます。



以上でプリンタ側のセットアップは終了です。 次に専用スキャナスタンドに付属品を取り付けます。 専用スキャナスタンドを使用しない場合は、以下のページへ進みます。 27 本書「ケーブルの接続」16 ページ

### 専用スキャナスタンドへの取り付け

オプションの専用スキャナスタンド(型番:CSCBN7A)にCS-6800の操作パネルを 取り付けます。

ボイント

操作パネルの専用スキャナスタンドへの取り付けは、本製品に同梱の操作パネル取付板とネジ(5本)、および専用スキャナスタンドに同梱のネジ(4本)が必要です。

- 専用スキャナスタンドの組み立て方は、専用スキャナスタンドに同梱の取扱 説明書を参照してください。
- 操作パネルと操作パネル取付板は、操作パネル用I/Fケーブルを接続した後に 取り付けてください。操作パネルを取り付けた後で、I/Fケーブルを接続する ことはできません。

### 専用スキャナスタンドに取り付ける部品

- 取り付ける部品は次の通りです。
- 操作パネル



 操作パネル取り付け板 (本製品に同梱のネジ(5本)で操作パネルに取り付けてから、専用スタンドに同梱 のネジ(4本)で専用スキャナスタンドに固定します。)



• 操作パネル用 I/F ケーブル



### 取り付け手順

取り付け作業にはプラスドライバが必要です。ご用意ください。

 操作パネルのコネクタに、操作パネル用ケーブルを接続します。 ケーブルのどちら側を接続しても、かまいません。





コネクタ部はカバーで覆われていますので、ケーブルを外すときは側面のバネ 部をしっかり押しながら外してください。

### 2 操作パネルに操作パネル取付板を取り付けます。

本製品に同梱のネジ(5本)で取り付けます。座金のついていない、ネジ溝の広いネジ を使用してください。



この中に入れてください。



### 操作パネルを専用スキャナスタンドに取り付けます。

専用スキャナスタンド前面にカバーが装着されている場合、ネジ(2本)を外して、カ バーを取り外してから差し込んでください。

専用スキャナスタンドと操作パネルを固定します。 専用スキャナスタンドに同梱のネジ(4本)で固定します。



以上で専用スキャナスタンドへの取り付けは終了です。 次にケーブルを接続します。次のページへ進みます。

### 専用スキャナスタンドを使用しない場合

専用スキャナスタンドを使用しない場合、本製品に同梱のゴム脚を、操作パネルの底 面に貼り付けて使用してください。

ゴム脚(大:2個)は、操作パネルの背面側に、ゴム脚(小:2個)は、正面側に貼り付けます。



ケーブルの接続

CS-6800 の操作パネルとスキャナを、プリンタに装着した I/F カードのコネクタに接続します。

接続の概要は、下図のようになります。



### 接続するケーブル

同梱のケーブルには、次の2 種類があります。接続の際は、コネクタの大きさと向き を確認して、接続するケーブルを間違えないようにしてください。

スキャナ用ケーブル:

コネクタの大きいケーブルです。スキャナ用 I/F カードとプリンタ用 I/F カードの 接続に使用します。



操作パネル用ケーブル:

コネクタの小さいケーブルです。操作パネルとプリンタ用 I/F カードの接続に使用 します。



### 接続手順

スキャナとプリンタの電源をオフにします。

2 スキャナとプリンタを接続します。

スキャナ用ケーブル(両端のコネクタが大きいケーブル)を、スキャナに装着した I/F カード背面のコネクタと、プリンタに装着した I/F カードの大きい方のコネクタに差し 込みます。

カチッという音がして、確実に差し込まれたことを確認してください。

• スキャナ側(ES-9000Hの場合です)



プリンタ側





スキャナ用ケーブルは、I/F カード上の「ECIF」という刻印があるコネクタに 接続してください。

### 操作パネルとプリンタを接続します。

操作パネル用ケーブル(両端のコネクタが小さいケーブル)を、プリンタに装着した I/F カードの小さい方のコネクタに差し込みます。 カチッという音がして、確実に差し込まれたことを確認してください。



ボイント	<ul> <li>操作パネル用ケーブルは、I/Fカード上の「PANEL」という刻印があるコネクタに接続してください。</li> <li>専用スキャナスタンドを使用しない場合は、操作パネル右側のコネクタにケーブルを接続します。コネクタ部はカバーで覆われていますので、ケーブルを外すときは側面のバネ部をしっかり押しながら外してください。</li> </ul>

以上でケーブルの接続は終了です。 最後に動作確認を行います。次のページへ進みます。

### ケーブルの固定について

専用スキャナスタンド(CSCBN7A)を使用する場合、専用スキャナスタンドに同梱の クランプ(止め具)を下図の位置に取り付けてください。

スキャナを載せる台の裏側のクランプ(2個)に操作パネル用ケーブルを通し、スタン ド背面のクランプ(2個)に、操作パネル用ケーブルとスキャナ用ケーブルを束ねて通 してください。



場合は、3つの穴のいずれかにクランプを取り付けます。

コピーユニットのセットアップ - 17

### 動作確認

スキャナ、プリンタの電源をオンにして、動作の確認を行います。

### 電源のオン

プリンタの電源をオンにすると、CS-6800の電源もオンになります。 電源がオンになると、CS-6800はプリンタとスキャナの接続や、それぞれの状態を確認します。

### 電源投入の順序



2 プリンタの電源スイッチを押して電源をオン())にします。 プリンタの電源をオンにすると、CS-6800の電源もオンになります。



CS-6800 がスキャナとプリンタのチェックを始めます。操作パネルに次の画面が表示 されます。

スキャナ用オプションのネットワークスキャニングボックスを接続している場合な ど、チェックに時間がかかる場合、次の画面が表示されます。チェックが完了すると、 [コピー基本] 画面が表示されます。



しばらくして、操作パネルに [コピー基本] 画面が表示されたら、本機は正常に動作 しています。

[コピー基本] 画面

スキャン切替	コピーできま	す
₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩	A4 □ <sup>普通紙カセット1</sup>	
■縮小 ■ 拡大	用紙選択	部
	原稿タイ	イプ: 印刷物
うすく 000 000	こく) 冒片面	i→片面副
色調補正	応用コ	וצ–

エラーメッセージが表示された場合は、以下のページを参照して対処してください。 *L* ユーザーズガイド「エラーメッセージ」52ページ







# ネットワークスキャニングボック スの取り付け

ここでは、オプションのネットワークスキャニングボックスを装着、接続する手順に ついて説明します。

● ネットワークスキャニングボックスの取り付け .......20

### ネットワークスキャニングボックスの取り付け

### ネットワークスキャニングボックスについて



ネットワークスキャニングボックスを使用することで、スキャナをネットワーク上で 使用(ネットワークスキャン)できるようになります。ESNSB2の場合は、本コピー システムと連動させると、操作パネルのボタンを押すだけで、スキャンした画像をファ イルサーバーに直接保存(サーバスキャン機能)することができます。

	CS-6800と接続した状態で キャナまたはネットワーク	で、スキャナをネットワーク上で使用する場合は、ス マキャニングボックスに添付の次のソフトウェアが	
ポイント	必要です。		
	● ネットワークスキャン:「EPSON Twain Pro Network」または		
		[EPSON Twain HS Network]	
	<ul> <li>サーバスキャン:</li> </ul>	[EPSON Server Scan Agent]	
		(ネットワークスキャニングボックスのみ)	

ネットワークスキャニングボックスは操作パネルに収納することができます。 ネットワークスキャニングボックスとスキャナの接続については、ネットワークス キャニングボックスに同梱の取扱説明書を参照してください。 ここでは、CS-6800の操作パネルにネットワークスキャニングボックスを取り付ける 手順について説明します。



ネットワークスキャニングボックス収納スペース



ネットワーク I/F のケーブルを、ネットワークスキャニングボックスに接続します。



⑤ ネットワークスキャニングボックスのACアダプタのケーブルを接続します。



6 ネットワークスキャニングボックスの左側を、図のように操作パネル左側のくぼみに 差し込みます。

ケーブルが外れないように、ゆっくりと差し込んでください。





各ケーブルが外れていないか、ケーブルに無理な力がかかっていないかを確認 してください。



```
セットアップを完了してください。
22 - ネットワークスキャニングボックスの取り付け
```

専用スキャナスタンド(CSCBN7A)をご利用の場合は、専用スキャナスタンドに同梱 のクランプ(止め具)を下図の位置に取り付け、ケーブルを束ね、クランプに通して 固定してください。

1 以下の図に従って、ケーブルを束ねて固定します。

AC アダプタ本体は、ネットワークスキャニングボックスに同梱のマジックテープを 使って、専用スキャナスタンド下図の面に貼り付けてください。



2 以下の図に示す箇所のケーブルを、専用スキャナスタンドに同梱の固定バンドで束ね 固定します。

専用スキャナスタンド天板裏面の穴に固定バンドを通して固定します。




MEMO	
	-
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

### ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
- (2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、 記載漏れなど、お気付きの点がありましたらご連絡ください。
- (4) 運用した結果の影響については、(3) 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了 承ください。
- (5)本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、 またはエプソン指定の者以外の第三者により修理されたこと等に起因して生じた障害 等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6) エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、 それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねま すのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

# **EPSON**

#### ●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」 http://www.i-love-epson.co.jp

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

127-2か、エブソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。 FAQ http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

0570-004141(全国ナビダイヤル) 【受付時間】9:00~17:30 月~金曜日(祝日・弊社指定休日を除く)

\*ナビダイヤルはNTTのサービスです。\*NTT以外の新電電各社(日本高速通信「0070」日本テレコム「0088」など)をご利用なさっている場合、 新電電各社で「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。このような場合はご契約の新電電各社へナビダイヤルを使えるよ うにご依頼ください。\*沖縄県にお住まいの方は、下記の沖縄FCまでお電話ください。\*携帯電話・PHSからはご利用いただけませんので最寄り のフィールドセンターまでお電話ください。 (受付時間)9:00~17:30 月~金曜日(祝日・弊社指定休日を除く)

【受け時間】3-00~17-30 月~基曜日(北口・第41月21水日21味)) 札幌FC(011)222-7590 仙台FC(022)214-7625 松本FC(0263)54-7302 東京FC(042)354-0750 名古屋FC(052)202-9510 大阪FC(06)6397-0930 福岡FC(092)471-0072 沖縄FC(098)867-5615

#### ●修理品送付・持ち込み・ドア to ドアサービス依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込み頂くか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	ドア to ドアサービス 受付電話	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1丁目 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	同右	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-9995 ドア to ドア専用	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス(株)	受付電話 365日受付可	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株)	同右	092-622-8922
沖縄修理センター	│〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	同右	098-852-1420

\* ドドアtoドアサービス」は修理品の引き上げからお届けまで、ご指定の場所に伺う有償サービスです。お問い合わせ・お申込は、上記修理センターへご連絡下さい。 \*予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承下さい。

【受付時間】月曜日~金曜日 9:00~17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

\*修理について詳しくは、ホームページアドレスhttp://www.epson-service.co.jpでご確認下さい。

●エプソンインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

札幌(011)222-7931 仙台(022)214-7624 東京(042)585-8555 名古屋(052)202-9531 大阪(06)6399-1115 広島(082)240-0430 福岡(092)452-3942 【受付時間】月~金曜日9:00~20:00 土曜日10:00~17:00(祝日・弊社指定休日を除く) ●購入ガイドインフォメーション 製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

●病人ガイトインフォスーション 表品の病人をわちんになっている力の専用お口です。表品の機能や江猿など、われ軽にわ電品へん (042)585-8444 [受付時間]月~金曜日 9:00~17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

●FAXインフォメーション EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。

札幌 (011) 221-7911 東京 (042) 585-8500 名古屋 (052) 202-9532 大阪 (06) 6397-4359 福岡 (092) 452-3305 ●エプソンデジタルカレッジ (スクール)

東京 TEL(03)5321-9738 大阪 TEL(06)6205-2734 【受付時間】月曜日~金曜日9:30~12:00/13:00~17:30(祝日、弊社指定休日を除く) ※スケジュールはホームページ、FAXインフォメーションでもご確認できます。

●ショールーム ※詳細はホームページでもご確認できます。

エプソンスクエア新宿	〒160-8324	東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル
	【開館時間】	月曜日~金曜日 9:30~17:30(祝日、弊社指定休日を除く)
エプソンスクエア秋葉原	〒101-0021	東京都千代田区外神田3-13-7
	【開館時間】	水曜日を除く毎日 10:00~18:00(弊社指定休日を除く)
エプソンスクエア御堂筋	〒541-0047	大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋
	【開館時間】	月曜日~金曜日 9:30~17:30(祝日、弊社指定休日を除く)
エプソンスクエア大阪日本橋	〒556-0005	大阪市浪速区日本橋5-4-20 エスタビル
	【盟館時間】	水曜日を除く毎日 10:00~18:00(弊社指定休日を除く)

#### ●エプソンディスクサービス

各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認下さい。

●消耗品のご購入

お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ株式会社 フリーダイヤル0120-251528 でお買い求めください。

エプソン販売株式会社 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階 セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5



この取扱説明書は70%再生紙(表紙35 %)を使用してます。

